

ひろば大代

NO.355

大代公民館

H21.2.23



二十歳を迎えて

八反田 中垣江梨

二十歳、世間で決められた大人とい
う定義に私も入る事になりましたが、
大人とはなんでしょうか。

私は高校を卒業した後、松江市の短期
大学に通い、来年から三年次編入で
浜田市の県立大学に入学する事が決ま
りました。つまり未だに学生という身
分なわけです。その為か、自分が大人
になつたという感じが全くしません。

私が考えるに、大人とは自立ではな
いかと思いました。

今回、更に二年間学業に勤しむ事にな
り、その費用は全て親を頼る事にな

っています。親の力を借りる事が、果
たして自立と言えるのか。確かにいつ
までも親の子供から変わる事はないの
ですが、何か一つでも自立出来たら、
と思っています。

しかし、自分的に大人になつていな
いかかもしれません、世間一般の大人
には変わりないので、気持ちを新たに
日々努力を積み重ねていきます。

とりあえず、まずは短大を卒業する

為に課題と卒業研究を乗り越えようと
思います。以前「ひろば大代」で小説
家になりたいと言いましたが、力が認
めてもらえたのか、創作ゼミに入る事
が出来ました。卒業研究はもちろん小
説です。冬期休暇明けに提出なので、
大人の力？で頑張ります！（笑）

私は一九三七年生まれで、邇摩郡八
代村立小学校に入学したのが、昭和十
八年の春でした。

その時は生徒が十三人でした。戦争
のまつただなかでの勉強でした。昭和
二十二年に大家と八代が一緒になつて
大代小学校となりました。そして生徒
数四十名と共に学び、第一期生として
卒業しました。

中学校に入学して三年間学び、昭和
二十八年の春に卒業して、九州方面に
建築大工として修行にでました。その
頃に四日市の竹本譲君と一緒に、
色々とお世話になりました。

その頃は一日の食事も腹一杯食べる
事の出来ない時代でした。それでも仕
事は一生懸命頑張りました。

故郷に帰り、本格的に大工の道に入
り、大田・川本方面、そして大代地区
の皆様には本当に可愛がられ有難うご
ざいました。

大工の道五十年、皆様にはお世話に
なり、心よりお礼申し上げますと共に
皆様のご健康をお祈り致します。
本当に有難うございました。

うし年に想う

＝丑年生まれ特集＝



弓久 松島賢蔵

人生をふりかえって

下飯谷 有田敏幸



七回目のうし年を迎えるました。年齢がわかりますね。

私は中学を卒業して就職する予定でしたが、ちょうどその頃、母がリュウマチという病気になり手の指の節々が痛み、指も曲がらなくなり、食事も食べさせてやる日々が続き就職もあきらめました。

母は私が小学校に入学する年の三月、父と死別して、それから女手一つで私達三人の子供を育ててくれました。

そんな母を置いて家を出ることが出来ず、地元大田土木事務所に勤務するようになりました。

その内リュウマチには箱根草という草をお茶にして飲ませたり、風呂に根とか葉を袋に入れて一年あまり続いている内に、指の痛みもやわらぎ、食事も自分で食べる様になり、薬草というものは合うと本当にいい薬だと思います。

驚いたなあ！

＝昭和24年生まれ＝

下市 原田光生



その当時の県職の給料が安く三年半でやめ、家電業界の電気店に入り、先輩と一緒に家庭訪問販売の毎日でした。その中で「商品を売るのではなく、人間性が認められるということが大切で、それが出来ると自然に商品も売れる」ということを、誠意をもつて人に接するうちに身に付けました。

三十年間勤務して、今では何よりの人生の宝だと思つております。

じて生きてきたように思います。ところで今の世の中は、どうでしょか？驚きです。強盗、殺人、振込め詐欺、品質表示詐称、雇用不安等々、毎日のよう新聞、テレビのニュースで目にする哀しい出来事が起っています。

宮崎県の東国原知事の言葉を借りますならば「どげんかせんといかんです」と思います。借り物の言葉ではいけませんので言い直します。

「どがあぞせにやあいけんでな」自分さえ良ければ他人はどうでも良いと言えじやあなあかな。みんなで温もりのある世の中になるようにやろうやな

人情味あふれる大代の町から「どがあぞしようやな。ちつとわてえでもええじやあなあかな。みんなで温もりのある世の中になるようにやろうやな」還暦を無事むかえた「おつつかん」の驚きと夢を受け止めちゃんさいなあ。おおきに！

新手の振り込め詐欺に
気をつけましょ

大代駐在所



今年の抱負



四日市 谷口将人

私の今年の抱負は、教員採用試験に合格することです。

私は、大学を卒業してから二年間、大田市内の中学校の講師として勤めてきました。

教育現場に出て、はじめに感じたのは、大学で学んできたことがあまり役に立っていないことです。

現場に出て子どもたちと接することで感じる事が多く、子どもから学ぶことがたくさんありました。これからも、子どもたちとの出会いを大切にして、自分自身をより高めていきたいと思っています。

島根県の採用試験は、中学校では例年一教科に一・二名程度の採用しかありません。他県では、一教科に二十・

三十名の採用がある県もあり、他県の教員採用試験を受けることも考えていますが、もう数年は、島根県にこだわってみたいと思っています。

教員採用試験に合格し、正規採用の教員として、生まれ育った地域で教壇に立てるよう頑張りたいです。

今年は、ぼくの年うし年です。今年は去年以上に、元気ハツラツで明るくすごしたいです。いつも、えがおでいられるようにがんばりたいです。

将来の夢 ＝今年は僕の年＝



六年 泉 幸輔

それから大代のお年よりの方は、すごく若々しいし、運動もけつこうできるので、ぼくが8回目のうし年をこえた時には、大代のお年よりの方のように若々しく、運動もできるようなお年になります。

今年もなみにのつて生活したいです。

うじとじたま。うへしゃしゃ。

五年 木村先文

5年目の直売所にて支援を 初売りは杵つきよもぎ餅で



直売所運営組合 横手新治郎

高山の里直売所は今年の7月で丸5

年となり、大切な節目の事業を行つていくことになります。皆さん方のご協力により継続して営業できましたことに対して厚くお礼申し上げます。

先般19日に総会と野菜づくりの研修会を開催し、決算や事業について報告させていただきましたので、詳しいことは各集落の役員さんにお訊ねいただきますようお願ひいたします。

中国製冷凍ギョウザ事件やメラミン混入などの事件をきっかけに、「食の安全・安心」に関して国民全体が関心を持つようになつてきました。

今こそ国内農畜産物を見直し、これから起こり得る食糧危機などにも備えるべき時ではないでしょうか。

日本は先進国の中で最も低い食料自給率です。輸入が止まつたりすると価格はもちろん上昇するでしようし、飢えに苦しむことにもなりかねません。そうならぬいためにも地産地消を進めることができます。

このような時代背景の中で直売所を開設している意義は大きいと思います。ただいたり、買つていただいたりしな

がら、地産地消の輪がさらに広がつていきますようご協力をお願ひ致します。

今年度の初売りを、3月8日に「よもぎ餅づくり」をしながら行いますので、多数お出かけください。よもぎ餅に必要なよもぎをたくさん確保しておき、1年中おいしい餅を食べられますよう準備しておきたいと思います。

これから芽を出す新芽を取り、掃除をしていただいて湯がいたよもぎを購入いたしますので頑張つてみて下さい。雇用環境が激変する中で、農林業に関心を持つて就業する人が増えてきたと聞きます。大変喜ばしいことです。色々な追風をチャンスと捉えて事業をすすめていきましょう。

II俳句II

あすなる句会

柿田 横手いちえ

盆梅のふふみし蓄陽を受けて
小溝にもせせらぎ光る雪解水

八反田 森 信子

東北東矢のとびゆきし追儻かな
ニン月や總理の顔のこわばりて

椿 花田時子

玉子酒誰に遠慮もなき生活
政治家も袴つけて豆をまく

下市 今田文子

古希までの病を語り年酒酌む
ニン月の政党派の各主張

川上 岩田律枝

老梅の苔むすままに花をつけ
春浅し景気は悪く老い独り

本郷 和田喜和子

節分や宮の太鼓の鳴りひびく
小鳥来て庭木にとまり春を呼ぶ

椿 柿丸寿枝

年重ね上手に省く寒厨

給付金炬燧で夫婦政治論

お知らせ

大代消防分団より

3月1日（日）～7日（土）

春季全国火災予防運動期間

防火標語

「火のしまつ 君がしなくて

誰がする」

※3月1日に消防団員が大代町全戸の消火器の点検をしますので、協力下さい。



＝我が家家のペット自慢＝

(本郷)

谷口コン太くん

はじめまして



年齢 1歳4ヶ月♂
すごく甘えん坊なんです！

3月行事予定

* * * * *

▼ 1日（日）～7日（土）

春季全国火災予防運動期間

▼ 1日（日）大代婦人会総会

- ▼ 1日（日）大代地区社協会議
午前9時～ヨモギ餅実演販売
▼ 8日（日）よつちやん菜
▼ 15日（日）福祉弁当
▼ 17日（火）第三中学校卒業式
▼ 17日（火）さくらんぼ教室
▼ 19日（木）幼稚園・小学校卒業式
▼ 23日（月）連合自治会

○ 大代地区社協より ＝お知らせ＝

植松 高橋芳男 様から

香典返しにかえ金一封のご厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

○ 編集後記

先日、春一番が吹いてすっかり春めいてきて、そして又、雪が……。

麻生内閣も大臣の問題等で支持率がさらに低迷しているとか、大代にも不況の波が押し寄せてきています。

こんな時だからこそ、自給自足で安全な野菜にこだわってみる必要があるのでないでしょうか？
今年も雪が無くなる来月から、野菜づくりに精を出します。

☆☆子

考えてみましょう！
男女共同参画社会

女だからという理由だけで、お茶ぐみをさせられている女性の側の怒りがユーモアたっぷりに表現された作品です。
性別に関係なく、個人の能力が公正に評価される職場、お茶ぐみも男性とともに分かち合える職場であって欲しいですね。

(島根県「ジェンダー漫画入賞作品」より)